

### 3 展 示

#### (1) 常設展示

『未来へつなぐ熊本の記憶 一集める・伝える・創造する一』をテーマとし、1階は熊本の歴史や文化について、2階では人と自然の関わりを中心に紹介している。

展示資料とともに、キオスク端末による映像資料や解説等も行っている。また、音声ガイドによる外国語ガイド(英語・韓国語・中国語)も導入している。

#### 波奈之丸展示室

重要文化財「細川家舟屋形」(藩主細川氏が使用した御座船「波奈之丸」の船屋形部分)を展示している。大藩で用いられた海御座船の舟屋形としては、国内で唯一現存するものである。

#### 才園古墳展示室

重要文化財「肥後国球磨郡免田才園古墳出土品」を展示している。鍔金獣帯鏡や豪華な金銅製馬具類、装身具類、鉄刀などがある。鍔金獣帯鏡は普通の鏡より上位に格付けされ、九州南部の内陸交通の要衝であった人吉盆地の有力者に、近畿中央政権から贈与されたと考えられている。

#### 1階 人文系展示

「熊本の歴史と文化の由来をさぐる」

旧石器時代から中世、そして現在の市街地の基礎が形成された近世を経て、近代の都市・軍都へと変貌した熊本の歴史について紹介している。

#### 2階 自然系展示

「熊本の自然にひそむ魅力と不思議に気づく」

地質分野では、熊本で見つかった化石、岩石、鉱物等の展示により大地の生い立ちを解説している。

生物分野では、熊本市内の身近な自然として、江津湖と金峰山の生態等について紹介している。

#### 縣市連携展示室

熊本県博物館ネットワークセンター所蔵の自然系資料を展示している。



考古展示室



歴史展示室



民俗展示室



地質展示室



生物展示室

## (2) 常設展示入替

### 【歴史分野】

期 間 8月20日(土)～  
内 容 細川綱利知行宛行状  
場 所 1階「成熟する肥後」

期 間 9月8日(木)～  
内 容 熊本城の忍び返し  
場 所 1階「築城 熊本城」

### 【美術工芸分野】

期 間 ～5月8日(日)  
内 容 刀(九州肥後同田貫兵部/慶長三年八月日) 1振  
場 所 1階「成熟する肥後」

期 間 5月10日(火)～7月18日(月・祝)  
内 容 脇差(因州住宗長) 1振  
旧細川刑部邸所蔵(当館保管)  
場 所 1階「成熟する肥後」

期 間 7月20日(水)～10月16日(日)  
内 容 薙刀(九州肥後同田貫上野介) 1振  
場 所 1階「成熟する肥後」

期 間 10月18日(火)～2月12日(日)  
内 容 刀(九州肥後同田貫兵部/慶長三年八月日) 1振  
場 所 1階「成熟する肥後」

期 間 10月18日(火)～  
内 容 鐔7点(蟹江コレクション)  
場 所 1階「成熟する肥後」

期 間 2月14日(火)～  
内 容 刀(平鑑祐/鴨尾七右衛門尉討西川与助時腕杖股膝打落畢) 1振  
場 所 1階「肥後の武士たち」

### 【民俗分野】

期 間 6月20日(月)～  
内 容 雨乞い絵巻の展示場面変更  
場 所 1階「躍動する民衆」

期 間 6月20日(月)～  
内 容 生人形の収蔵展示  
場 所 1階「熊本博物館の舞台裏」

期 間 1月31日(火)～  
内 容 和傘関係資料の展示  
場 所 1階「富国強兵と庶民の暮らし」

期 間 1月31日(火)～  
内 容 雨乞い絵巻の展示場面変更  
場 所 1階「躍動する民衆」

## (3) 期間展示

### ア 特別展「世界の大翼竜展」関連展示

#### 【動物】

期 間 7月1日(金)～9月4日(日)  
内 容 アフリカ・タンガニイカ湖に生息する魚類2種の液浸標本を展示し、学名に関する内容を紹介した。  
場 所 2階「ふしぎ発見のとびら」

#### 【植物】

期 間 7月1日(金)～9月4日(日)  
内 容 シナサワグルミのさく葉標本を展示し、学名に関する内容を紹介した。  
場 所 2階「ふしぎ発見のとびら」

### イ 干支(卯年) 関連展示

#### 【動物】

期 間 1月4日(水)～3月26日(日)  
内 容 ノウサギ骨格標本の展示  
場 所 2階「ふしぎ発見のとびら」

## ウ その他

### 【民俗】

#### ・3月節供

期 間 2月28日(火)～4月2日(日)  
内 容 ひな人形・おきあげ人形・一間羽子板  
の収蔵展示  
場 所 1階「熊本博物館の舞台裏」

### 【植物】

#### ・秋の七草

期 間 9月6日(火)～10月30日(日)  
内 容 秋の七草について紹介し、カワラナゲ  
シコのさく葉標本を展示した。  
場 所 2階「ふしぎ発見のとびら」

#### ・カエデのひみつ

期 間 11月1日(火)～12月28日(水)  
内 容 イロハカエデの紹介パネル、さく葉標  
本、種子標本を展示した。  
場 所 2階「ふしぎ発見のとびら」

#### ・ヒイラギの葉っぱ

期 間 12月1日(木)～12月25日(日)  
内 容 ヒイラギのさく葉標本を展示し、葉の  
形態について紹介した。  
場 所 2階「ふしぎ発見のとびら」

#### ・冬芽コレクション

期 間 12月1日(木)～月日()  
内 容 樹木の冬芽及び葉痕の紹介  
場 所 2階「ふしぎ発見のとびら」

#### ・ハートの葉っぱ

期 間 1月17日(火)～2月14日(火)  
内 容 バレンタインに合わせた展示として、  
葉や花弁がハート形をしている植物の  
さく葉標本を展示した。  
場 所 2階「ふしぎ発見のとびら」

## (4) 展示会

### ア 特別展

夏季特別展 世界の大翼竜展

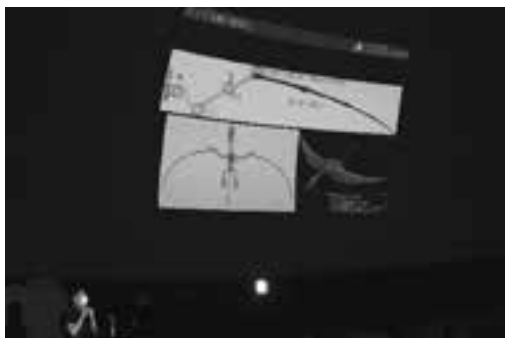
期 間 7月16日(土)～9月4日(日)  
場 所 特別展示室1・2・3  
内 容 熊本博物館創立70周年・KKTくまもと県民テレビ開局40周年記念特別展。地球史上で最初に大空を自由に飛翔した脊椎動物「翼竜」をテーマに、その進化や生態など、最新の化石研究によって明らかになってきた多種多様な翼竜たちの真の姿を紹介した。

来場者 32,795名



#### 関連行事

- ・講演会「翼竜という生きもの」  
日 時 7月31日(日) 15:30～16:30  
場 所 プラネタリウム室  
講 師 大橋 智之氏  
(北九州市立自然史・歴史博物館学芸員)  
参加者 55名



※後述「6. 行事・イベント (P43) 参照」

- ・親子で作る翼竜グライダー  
①ディモルフオドン  
日 時 8月2日(火) 10:00～11:30

場 所 実験・工作室

参加者 9名

#### ②プテラノドン

日 時 8月3日(水) 10:00～11:30

場 所 実験・工作室

参加者 17名



### イ 企画展

(ア) 収藏品展 くまはくコレクション

肥後のやきもの

期 間 令和4年(2022年)  
3月12日(土)～5月8日(日)

場 所 特別展示室1・2

内 容 創立70周年となる当館がこれまで  
収集してきた陶磁器類を展示。

来場者 6,672名(4月1日～5月8日)

(イ) あつまれ! 地域の宝もの

ー熊本市域に残る“文化財”のミリオクー

期 間 10月15日(土)～11月20日(日)

場 所 特別展示室1・2・3

内 容 熊本市域に所在する指定文化財を一  
堂で紹介した展覧会。

来場者 9,398名



## 関連行事

- ・講演会「熊本市の指定文化財と文化財行政について」

日 時 11月3日(木・祝)  
14:00～15:30

場 所 講堂

講 師 松永 直輝 氏  
(熊本市文化財課文化財保護主任主事)

参加者 32名

- ・展示解説

日 時 11月13日(日) 13:30～14:10

場 所 特別展示室1・2・3

担 当 竹原 明理(美術工芸)

参加者 17名



## (ウ) 熊本城と明治維新

期 間 2月11日(土・祝)～3月19日(日)

場 所 特別展示室1・2

内 容 明治維新という巨大な政治変革が熊本／熊本城にもたらした変化について、様々な初公開資料を含む古文書から読み解く企画展。

来場者 7,163名

## 関連行事

- ・解説講座「深掘り！熊本の維新」

日 時 2月18日(土) 14:00～15:30

場 所 講堂

講 師 三澤 純 氏(熊本大学文学部准教授)  
今村 直樹 氏(熊本大学永青文庫  
研究センター准教授)  
木山 貴満(当館歴史担当学芸員)

参加者 42名

- ・維新さんぽ@熊本城

日 時 2月23日(木・祝)

13:30～14:30

場 所 熊本城二の丸広場周辺

内 容 熊本城と明治維新に関するエピソードなどを現地で紹介。

参加者 22名

## (エ) 立田山ー身近な自然の魅力ー

期 間 3月18日(土)～5月14日(日)

場 所 特別展示室3

内 容 立田山の成り立ちや変遷、生息している動植物について紹介。

来場者 2,764名(3月18日～3月31日)

関連行事(令和4年度分のみ)

- ・講演会「立田山ってどんな山？

動物たちの今むかし」

日 時 3月25日(土) 14:30～16:00

場 所 プラネタリウム

講 師 安田 雅俊 氏

(国立研究開発法人 森林研究・整備機構  
森林総合研究所九州支所)

※後述「6.行事・イベント(P43)参照」

参加者 67名

- ・ミュージアムトーク(植物)

日 時 3月21日(火・祝)

13:30～14:00

場 所 特別展示室3

参加者 18名

## ウ 共催展

くまもと市 遺跡発掘速報展2022

期 間 12月10日(土)～2月19日(日)

場 所 特別展示室3

主 催 熊本市文化財課、熊本博物館

内 容 昨年の発掘調査及び整理作業を行った遺跡の調査成果について出土遺物や写真パネルの展示を行った。

来場者 9,971名

#### 関連行事

- ・ギャラリートーク

日 時 12月18日(日) 10:00~10:30

場 所 特別展示室3

参加者 16名



(豊肥線：立野を走る SL69665 号機)

#### エ その他の展示

くまはく SL69665 号 100 歳記念写真パネル展

期 間 1月11日(水)~5月14日(日)

場 所 2階ロビー

内 容 屋外展示場の SL69665 号機 (1923 年製造) が令和 5 年 (2023 年) 1 月に満 100 歳となったのを記念した写真パネル展。①現役時代の勇姿、②当館建設予定地への移設状況、③展示場での記念写真など、3 部構成で展示。

#### 関連行事

講演会「くまはく SL100 歳・人吉 SL100 歳  
記念コラボ講演会」

日 時 3月12日(日) 13:30~15:00

場 所 講堂

講 師 立山 勝徳 氏・岡本 勝男 氏

(人吉：鉄道観光案内人会)

協 力 JR九州熊本支社

参加者 32名